

6月23日に事務局にてサロンを開催いたしました。



「親子の関わり方教室」と題して平日の団体の夜、しかもサロンという場にも多数お越しいただきました。本当にありがとうございます。



代表して心から感謝とお礼申し上げます。申し上げます。人との接し方などにも役立つ様なお話を頂戴し、それらの皆様の日常にお役に立てばと思います。

7月2日・3・4日にアイビー化粧品主催の「美容師のための研修」というものがあります。今日のサロンから興味をもたれた方一度受けてみたい方、自己の気付きなど大変勉強になります。佐藤和義まで一報ください。一日で大丈夫です。

〔社〕日本青年会議所関東地区東京ブロック協議会第39回
東京ブロック協議会第39回
会員大会東久留米大会

〔社〕日本青年会議所関東地区東京ブロック協議会第39回会員大会東久留米大会が開催された。

福生青年会議所からは、岡田副理事長、島居副理事長、山口副理事長、佐々木専務、大山副専務、佐藤委員長、南波幹事、榎月委員と参加して参りました。

会場では、裁判員制度等のセミナーや、地域の物産展も多く展示されていました。会員大会の鑑が、今年度主管理員曾澤理事長（東久留米JC）から、島会長（川島会長）から、来年度の会員大会を主催される社八王子JC近藤理事長へ渡った。近藤理事長の挨拶は、出番寸前まで、まとまっていなかったが、やはり完璧だった。さすががたな。

相沢会頭も駆け付けて下さり、JCのあるべき姿をめちゃくちゃ熱く語って下さりました。

第三十三代 理事長 入江誠一



理事長の言葉

「我々は今こそ 先人達の語りべに！」

先日、OJ会鹿兒島視察研修に現役者名（柳監事と野口直前理事長と岡田副理事長と大山副専務理事と高幹事と石川委員と高山委員と佐々木委員と私）のメンバーで参加して参りました。研修の初日に、鹿屋航空基地（旧海軍航空資料会館、翌日は、知覧特攻平和会館）に参りました。鹿屋航空基地は、昭和11年鹿屋海軍航空隊に始まり多くの戦闘に参加しました。戦前から現在（海上自衛隊）に至るまでの多く展示品（約5,000点）があり、4年後に海から引き上げられ自衛隊の手によって仕上げられた本物の零戦も展示されておりました。私が特に興味深かったのは、零戦に乗り、一度とかなる事の無い作戦部隊、海軍特別攻撃隊、神風特別攻撃隊のブースでありました。



陸軍特攻基地が置かれた町を知。この施設は、史実を正しく後世に伝え、世界恒久の平和を願って建てられました。来館前 私たちメンバーの為に特攻の母と呼ばれた島浜トメさんのお孫さんにある、島濱久太郎大佐の遺品、島浜トメと特攻の資料館館長から約一時間、つたり直接に実際の特攻隊の事実をお伺い（伝える）事ができました。様々な真実の事を知り、胸が詰り涙をこらえる事ができなくらいのお話を拝聴した後、来館し遺影や遺品、記録等の資料を拝見させて頂いた事で、今まで描いていた特攻隊のイメージが大きく違う点を見たいです。空に憧れ、空軍や海軍に入り学べない1歳からの平均20歳の若者達が、戦争の末、理不尽な軍部勢力命令により特攻隊員にされましたが、必ず親や家族、友人、自分以外の国民を救う為、自身の必死の戦い（突撃）で、アメリカ軍の日本上陸を防ぎ、護つて見せるとの必死の覚悟で散って行かれた先人達の思いを、



劣勢を一挙に挽回するため、史上類例のない特攻作戦が展開されたゆかりの地として館内には、全国各地の旗や関係者から寄せられた遺影や遺品、記録等の資料が展示され、特攻隊員として戦死した1036名の遺品や遺書などのほか、日本に1機しか現存しない当時の3式戦闘機「飛燕ひえん」が展示されています。

生き継がれて来た々々生きる私たちが、真実の歴史を知り、語り継いで行かなくてはならないと更なる使命感を深める事ができました。ひとの為、まちの為に、地域で力を合わせた運動を展開して行く事が、私たちの国日本には、とても重要な事だと改めてこの研修で私の身に刻みつけて頂戴したいと思います。結びに、この度の鹿兒島視察研修を企画して頂きました、小林JC会会会長をはじめ、役員とご会に皆さまと、一緒に参加して下さった現役のメンバーの皆に心から感謝を申し上げます。

Happy birthday 今月の誕生日

田村 晃也 君	1973年7月23日
エロス・リバース 君	1973年7月21日
岡部 薫 君	1982年7月23日

◆選挙管理委員会 からのお知らせ◆

次年度理事メンバー選挙の報告
6月13日の例会時に次年度理事メンバー選挙を行いました。
当日は現役メンバー19名から投票を頂き左記3名の方が選ばれました。
斎猛男 君
南場 伸輔 君
品川 真理 君



福生青年会議所 第三十三代 理事長 入江誠一

